

第7回 実践に基づく 医療イノベーション研究会 学術集会

どうするデバイスギャップ

2024年

9/6 (金) 7 (土)

会費

会員 : 10,000円
非会員 : 15,000円

会場

日本橋ライフサイエンスビルディング
(東京都中央区日本橋本町2-3-11)
※現地開催のみ、web配信はございません。

9/6 (金) プログラム終了後に懇親会 (会費3,000円) を予定しております。

予定しているシンポジウムタイトル

9月6日(金):10時~17時40分

9月7日(土):9時~17時40分

- どうするデバイスギャップ
- 開発コストと
レギュラトリーサイエンス
- “市販前市販後のリバランス”は
有効に機能しているのか
- 市場導入を検討する条件
—保険に関する諸問題—
- スタートアップ企業による
医療機器開発

- それ、行政に聞いてみよう
- 若手グループワーク
—レギュラトリーサイエンスを実践しよう—
- 臨床開発最前線
—医療データ活用の未来像—
- リアルワールドデータにおける
信頼性保証のあり方
- レジストリを活用した
製造販売後データベース調査
- 人材育成
—臨床開発に役立つ人材をどう育てるか—
- 保険外併用療養制度の活用
- 総合討論:
日本のプレゼンスは再び向上できるのか?

主催 実践に基づく医療イノベーション研究会

お問い合わせ

実践に基づく医療イノベーション研究会
E-mail : review02@crieto.hosp.tohoku.ac.jp
T E L : 022-717-7136